

令和5年度事業の実績について

1 農地中間管理等事業

(1) 農地中間管理事業

・令和5年度の農地中間管理事業による転貸面積は、公社が有するノウハウを生かした取組みを進めた結果、1,442ha（前年比20.8%増）と前年度実績を上回ったが、年度目標である2,000haには届かなかった。

・重点的な取組みとして、公社独自のモデル地区を県下11ヶ所に設置や、地域計画策定協議の場に機構駐在員が参加するなどにより担い手への集積、集約化の取組みを推進した。その結果、約200haの集積につながった。

・基盤強化法による貸借からの切替えは、令和7年度の農業公社経由の貸借への一元化を見据えて積極的な切替えを推進した。

円滑化事業との統合一体化については、説明会を開催し地域毎まとめて切替え手続きを行うなど円滑な承継に取組み、大方の継承は終了した。

・農業法人協会と連携し、重点的に取組む会員法人を選定し公社を活用した切替えを推進。その結果、22社から他制度等により利用している農地について110haを機構活用へ切り替えた。

公社が中間保有している南阿蘇村の農地4.9haを公社との契約に基づき、認定研修機関が令和5年4月から新規就農予定者4人を受け入れ研修を行った。

・基盤整備事業との連携では、令和5年度に南関町久重南地区及び大津町矢護川地区が農地中間管理機構関連農地整備事業として、新たに採択された。また、宇城市大口西部地区、南関町長山東地区等において、農家負担の軽減策として機構集積協力金を活用した取組みを推進した結果、7地区、74haの集積につながった。

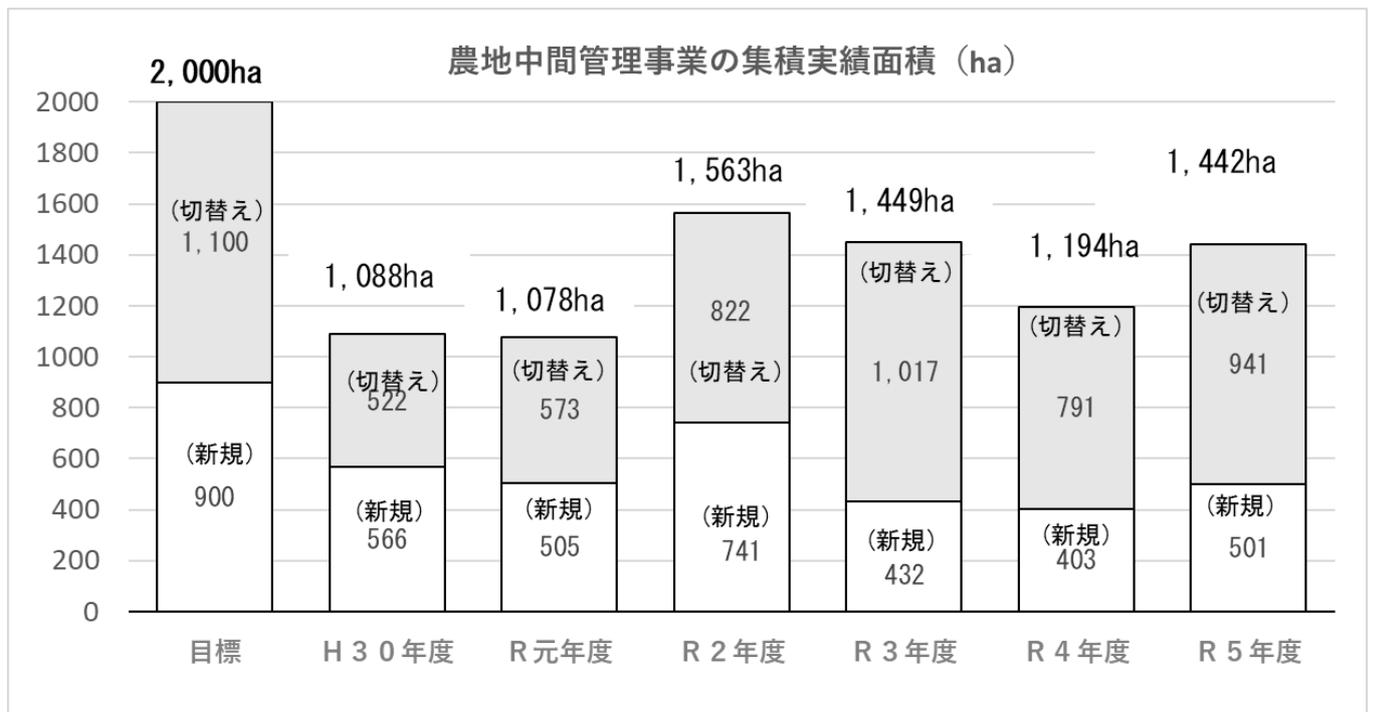
・遊休農地の解消については、補助事業を活用して8ha解消し、担い手への集積を図った。

・重点・促進地区等にて、関係機関と連携して、新たな地域営農法人の設立を支援した結果、熊本、上益城、阿蘇地区において新たに法人が設立。農地集積、促進にかかる支援を継続した結果、対象地区にて約240haの農地を集積した。

・令和5年4月の農地関連法の改正を受け、市町村、農業委員会、JAに対し、貸借事務の手続きの変更点を周知するための説明会を開催した。

(単位: 件, ha)

区 分		R5年度計画		R5年度実績		備 考
		件数	面積	件数	面積	
1 農地の貸借	借入	4,000	2,000	3,020	1,293	
	転貸	2,000	2,000	1,991	1,442	
※うち基盤整備との連携 (国営・県営)		10	150	7	74	



(2) 農地中間管理機構の特例事業（農地売買等事業）

農地の売買面積については、買入が 144ha（計画比 93%）、売渡 144ha（計画比 110%）となり、買入は計画を下回るが売渡については計画を上回る実績となった。

地域別では、球磨地域、阿蘇地域、熊本市、八代地域、上益城地域、における買入面積が全体の約 8 割を占めた。

特に八代地域では施設園芸農家が貸借から売買への切り替え、法人による大規模化及び集積、集約化が図られている。

その他、各地域共通の傾向として、地主は売りたいが買い手がいないなどの相談も増えてきている。

また、ほ場整備を契機とした従前地売買は増加傾向にあるが、今後大規模ほ場整備の計画はあるものの、現状として受け手の減少が問題になってきている。

区 分	R 5 年度計画		R 5 年度実績		計画比 (%)
農地売買等事業	買入	390 件	買入	368 件	94
		155 ha		144 ha	93
		1,400 百万円		894 百万円	64
	売渡	300 件	売渡	326 件	109
		131 ha		144 ha	110
		1,146 百万円		924 百万円	81

2 新規就農支援事業

新規就農支援センターは、「農業経営基盤強化促進法」及び「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針(熊本県)」に基づく「熊本県農業経営・就農支援センター」の就農担当として、熊本県農業会議とともに就農希望者への就農相談等に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域に就農支援アドバイザーを11名配置し、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催等による就農・就業相談会を県内で9回開催した。

また、「新・農業人フェア」を始め県外の相談会に5回出展し、就農支援活動を行うとともに、ハローワーク熊本での出張相談を23回行った結果、就農相談件数は延べ723件(計画比121%)となった。*SMSを活用したアフターフォロー含む

就農支援資金については、既融資分の管理回収を行った。

(2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等33件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成に取り組んだ。

区 分	R5年度計画	R5年度実績
①新規就農支援 センター機能 強化事業	(7)就農相談活動	
	㊦相談件数 600件	723件
	①就農相談員の設置 3名	3名
	㊵就農相談会の開催及び参加	
	38回	37回
	・県内(熊本市等) (10回)	(熊本市等) (9回)
	・県外(東京、大阪、福岡等) (5回)	(東京、大阪、福岡) (5回)
	・ハローワーク相談 (23回)	(ハローワーク出張相談) (23回)
	㊥無料職業紹介 10件	2件
	㊦情報の収集・提供	
	・関係機関情報交換会 2回	2回
・ウェブサイト情報更新 随時	更新回数 294回	
・教育機関への情報提供 随時	SNS更新 31回	
㊦親元就農Uターン者相談 随時	3回	
	1回	

3 熊本県農業公園管理運営等事業

熊本県農業公園指定管理（5期目）の2年目となる令和5年度においては、農業公園の理念である県民への農業理解の促進と憩いの場の提供、農業情報の発信等に関するイベントのほか自主イベントとして「春・秋のバラまつり」、夏季の「水遊び広場」、年明けの「新春たこあげ大会」を実施した。

誘致イベントとして芝生広場を活用した、恒例のJA植木まつり、農業フェア、公社と連携協定を締結している合志市の「合志市民まつり」、2回目となった熊本出身WANIMAが主催する音楽フェス1CANCE FESTIVAL2023、スポーツイベントとして、サッカー大会やマラソン大会等の誘致イベントも計画どおり実施することができた。

また、農業や食への理解を促進するためのカントリーパーク「食農塾」は、幼稚園・保育園等を対象に甘藷、落花生、じゃがいも、大根の収穫等の体験農園を実施し、127団体11,394人（計画比152%）が参加、親子やグループを対象とした石窯ピザづくり等体験は、23団体805人の参加があったが、食の名人料理教室については、会議室の改修工事に伴い実施できなかった。

こうした結果、令和5年度の総入園者数は約44万7千人（計画比93%）、有料入園者数約12万6千人（計画比128%）、無料入園者数約32万1千人（計画比84%）の実績となった。

このほか、県民参加の公園づくりを進める観点から農業公園バラサポーター57名の登録を行い、バラ園管理などに参加いただいた。

(1) 入園者実績

（単位：人数、％）

入園者	R5年度計画	R5年度実績	計画比
総入園者	480,000	446,857	93
有料入園者	98,000	125,871	128
無料入園者	382,000	320,986	84

(2) 体験農園実績

（単位：延人数、％）

作物	体験内容	R5年度計画	R5年度実績	計画比
体験農園		7,500(115団体)	11,394(127団体)	152(110)
落花生	植付、生育観察、 収穫	—	924(7団体)	—
甘藷	植付、生育観察、 収穫	—	7,641(76団体)	—
じゃがいも	収穫	—	1,344(17団体)	—
大根	収穫	—	1,485(27団体)	—

(3) 食の体験実績

(単位：延人数、%)

項目	R5年度計画	R5年度実績	計画比
食の体験	2,400 (55 団体)	805 (23 団体)	34 (42)
石窯ピザづくり等体験	-	805 (23 団体)	-
食の名人等料理教室	-	-	-

(4) 主なイベントの開催実績

① 自主イベント

イベント名	開催日
春のバラまつり	5月12日～21日
水遊び広場	7月17日～8月20日
秋の野菜園芸講習会	8月19日
秋のバラまつり	10月13日～29日
フラワーアレンジ教室(バラサポーター)	11月5日
新春たこあげ大会	1月7日
接ぎ木教室(バラサポーター)	1月28日
春の野菜園芸講習会	3月20日
体験農園(落花生、甘藷、じゃがいも等)	4月1日～3月31日
石窯ピザづくり等体験	4月1日～3月31日

② 共催イベント

イベント名	開催日
春のうまかもんフェア	5月13・14・20・21日
秋のうまかもんフェア	10月14・15・21・22・28・29日
夏休み自由研究(こどもの秘密基地)	7月29・30日

③ 誘致イベント

イベント名	開催日
竹とんぼ講習会	毎月第一日曜日
世界のグルメFES・はる風マーケット	4月1・2日
第33回熊本県中古・実演機農業機械大展示会	4月13日
えびね花展示会	4月22・23日
九州蚤の市	4月22・23日
第15回合志市子育てサポーターズサッカー大会	4月29・30日
大恐竜パーク	4月29日～11月(土・日・祝日)
くぬぎの丘マルシェ	5月3～5日
Kumamotoにく万博2023 ひまわりマルシェ	5月13・14日
ひのくに骨董市	5月13・20・21日
コスプレ撮影会(コス×町)	5月14日
さつき展示会	5月16～21日
第11回くまもと唐揚げ選手権	5月20・21日

ハッピーマルシェ in 春のバラまつり	5月20・21日
第1回C-1CUP in くまもと	5月27・28日
多肉植物の販売	5月28日
2023ヤンマー総力祭	6月1・2日
くまもとロハスマーケット	6月3・4日
第2回LOVE熊本!走RUNね!たまねぎリレーマラソン	6月11日
謎解きウォーキング「アルクエスト」	6月17・18日
KJリーグサッカー大会	6~3月8回開催
寒蘭新芽展示会	7月9・16日
謎解きウォーキング「アルクエスト」	7月22・23日
ひまわりマルシェ	8月5・6日
WANIMA pre. 1 CANCE FESTIVAL 2023	9月2・3日
城北幼稚園大同窓会	9月9日
無人航空機の実技講習(ドローンスクール)	9月12日
第2回C-1CUP in くまもと	9月16~18日
wood land(木のお話会)	9月16日
菊池地域動物愛護まつり	9月17日
第2回九州たこ焼きグランプリ	9月23・24日
ハッピーマルシェ with アクティビティ	9月23・24日
第二幼稚園運動会	9月30日
くまもとロハスマーケット	9月30日・10月1日
第2回九州肉×粉もんフェス 第1回NANA IROマルシェ・サッカー大会	10月7・8日
ひまわりマルシェ	10月13~15日
城北幼稚園運動会	10月14日
クラフトビールと美味しい仲間たち	10月14・15日
ボトルフラワー展示会	10月14・15日
ひのくに骨董市	10月14・15日
第6回KUMAMOTOカレー王座決定戦 ハッピーマルシェ in 秋のバラまつり	10月21・22日
コスプレ撮影会(コス×町)	10月22日
くぬぎの丘マルシェ	10月28・29日
令和5年度合志市民まつり	11月5日
2023くまもと農業フェア	11月11・12日
寒蘭・山野草展示会	11月11・12・25・26日
九州蚤の市	11月18・19日
wood land(木のお話会)	11月23日
くまもとロハスマーケット	11月25・26日
城北幼稚園保護者会バザー	11月29日
多肉植物の販売会	12月3日
熊本県立ひのくに高等支援学校駅伝大会	12月8日
クリスマスファンタジックショー in カントリーパーク 九州グルメパーク supported by FMK	12月10日
第17回合志市民健康カントリーマラソン大会	1月6日
城北幼稚園保護者レクレーション	1月19日

第48回JA植木まつり	1月27日~2月26日
さつき盆栽新春展	1月27日~2月4日
ひのくに骨董市	1月27・28・2月3・4・10・11・12 17・18・24・25日
盆栽の展示・講習会	2月9日~12日
木と本の体験ファクトリー	2月17・18日
謎解きウォーキング「アルクエスト」	3月2・3日
第20回無人ヘリコプター安全飛行技術競技熊本大会	3月12日
Kumamotoにく万博2024 ハッピーマルシェSpring	3月16・17日
多肉植物の販売会	3月17日
くまもとロハスマーケット	3月30・31日

4 他団体からの委託事業

(1) 家畜人工授精用精液の取引仲介業務受託

家畜改良事業団が取り扱う家畜の精液について、家畜改良事業団と県下の農業団体との間で行われる売買の仲介業務を実施した。

(単位：本、千円、%)

項目	R5年度計画	R5年度実績	計画比
取扱本数	1,200	1,681	140
受託料	200	279	140

5 管理部門

公社業務の円滑な運営のため、役員会 8 回（会議開催 4 回、決議省略 4 回）、評議員会 2 回（会議開催 0 回、決議省略 2 回）を開催するとともに庶務経理等の業務を執行した。

（1）理事会

決議の省略の方法による理事会（令和 5 年 4 月 21 日）

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 2 号議案 評議員会の決議事項について

第 3 号議案 評議員候補者の推薦について

※上記議案について理事 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 39 回 理事会（令和 5 年 6 月 8 日）

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について

第 2 号議案 令和 4 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書並びに財産目録の承認について

第 3 号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
報告事項 農地中間管理事業評価委員会において出された意見について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 7 名、出席監事数 2 名

決議の省略の方法による理事会（令和 5 年 6 月 20 日）

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 40 回 理事会（令和 5 年 6 月 23 日）

第 1 号議案 専務理事の選定について

第 2 号議案 常勤役員の報酬について

※上記議案について原案のとおり承認された。

出席理事数 11 名、出席監事数 1 名

第 41 回 理事会（令和 5 年 10 月 31 日）

第 1 号議案 評議員候補者の推薦について

第 2 号議案 諸規程の一部改正及び制定について

報告事項 令和5年度上半期における理事長の職務執行状況報告について
令和5年度上半期における専務理事の職務執行状況報告について
令和5年度事業の中間報告について
財務の状況について
※上記報告事項について報告された。
出席理事数7名、出席監事数3名

決議の省略の方法による理事会（令和5年12月25日）

第1号議案 常勤役員の報酬について
※上記議案について理事11名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第42回 理事会（令和6年3月22日）

第1号議案 令和5年度収支予算書の変更について
第2号議案 令和6年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて
第3号議案 諸規程の一部改正について
第4号議案 役員賠償責任保険契約の締結について
報告事項 令和5年度下半期における理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
令和5年度事業の実績見込みについて
※上記議案について原案のとおり承認された。
出席理事数7名、出席監事数1名

決議の省略の方法による理事会（令和6年3月29日）

第1号議案 事務局長等の重要な役職の任免について
※上記議案について理事10名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

(2) 評議員会

決議の省略の方法による評議員会（令和5年5月11日）

第1号議案 役員の選任について
※上記議案について評議員7名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

決議の省略の方法による評議員会（令和5年6月23日）

第1号議案 令和4年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認について

第 2 号議案 役員の選任について
報告事項 令和 4 年度事業報告について
※上記議案について評議員 8 名の全員同意で可決する旨
の決議があったものとみなされた。

(3) 監査 (令和 5 年 5 月 30 日)

令和 4 年度財務状況並びに業務執行状況について、公社監事(石原圭一・亀割安博・久保田修)による監査が実施された。